



**外国人市民に  
やさしい日本語で話そう！**  
ストラットン恵美子（めぐみ）



**問**／外国人市民への更なる支援拡充が必要では。

**答**／令和2年度は相談窓口の開設時間拡充と自動翻訳機の配置を行った。支援拡充を検討する。

**問**／災害時の適切な避難支援が必要ではないか。

**答**／ハザードマップを多言語で発信していく。

**問**／外国人・帰国児童生徒への教育支援は。

**答**／個別の日本語指導などを実施している。保護者や関係機関と連携し、支援していく。

**民間のオンライン教育 不登校支援は**

**問**／民間のオンライン教育を学校の出席扱いや成績評価として取り扱うことは可能なのか。

**答**／一定の要件を確認できれば各学校長の判断において出席扱いや学習評価も可能としている。

**コロナ禍における結婚披露宴の支援は**

**問**／「Go To Wedding」として後押しし、ブライダル業界の需要回復につなげては。

**答**／特定の業界に限った支援は難しい。「事業者経営支援金」などの制度を活用してほしい。

**水族博物館「うみがたり」の在り方は**

**問**／水族館の新たな展開を検討すべきでは。

**答**／鯨類の安定的な飼育を大前提に、指定管理者としてしっかり協議し、市内外から来館いただければよいように全国に発信できる水族館にしていきたい。



**蘇らせる 中心市街地**  
(高田区・直江津区)  
丸山 章(無所属)



**問**／次のとおり策を提案するが、どうか。

提案1…「町家・雁木保全条例」を制定し、町家のリノベーション等への補助制度を創設する。

提案2…歴史的・文化的価値を有する町家を活用し、特徴ある新たな街並みを形成する。

「街の姿」キャッチコピー①「ほつと一息つける・心が和むまち」として町家の住環境の質を高め、快適な生活、町家カフェ等での交流、歴史文化の味わいを肌で感じられる環境へ導く。

②「ふと振り向いてしまう・心地よい生活空間」として画家・陶芸家等の卵や大学生等が居住・活動・飛躍できる環境を整える。訪れる人が「本物」の魅力、芸術文化に親しめるとともに、気楽に立ち寄れるスポットへ導いていく。

提案3…「ママ・パパ子育て応援ハウス」を設立する。①高田区・直江津区の中心市街地に1か所ずつ設置する。②点在している子育て関係施設を一体化し、親の要望・希望を極力かなえ、ワンストップサービスにするなど、利便性を向上させる。③乳幼児を預けた後、保育や各保育園への送迎は全て「応援ハウス」で対応する。

④空き町家をリノベーションし、活用する。

**答**／個人資産である町家の街並みを保全・整備する経費の補助、その根拠となる条例を制定する考えはない。現在の子育て関係施設は既に喜ばれており、提案の施設の設置は考えていない。



**海岸保安林は被害甚大  
処理作業に支援を**  
上野 公悦(日本共産党議員団)



**問**／今冬の豪雪によつて、海岸部の保安林は300本に及ぶ倒木や枝折れなど大きな被害を受けた。保安林は飛砂や防風、塩害などから民家や鵜の浜温泉地を守る役割があり、また、海水浴場に接する四ツ屋浜の保安林は観光やキャンプ、アスレチックに親しむなどのレクリエーション活動の場として生活にゆとりを提供するなどの保健機能、風致林の役割がある。関係町内会では、連日倒木などの処理作業に当たっているが、高齢化もあり、処理作業は大変である。費用も含め、支援が必要ではないか。

**答**／現場は確認していたが、現場の人たちに対しての対応が不十分だったことはお詫びしたい。通常維持管理に使用する緑の募金森づくり事業の配分額上限を30万円から50万円に拡大する。倒木処理を行った町内会について被災証明書があればクリーンセンターの処分費を減免する。キャンプ場等はオープンに向けて適切に処理する。野外活動施設は4月、大潟キャンプ場は5月に向け準備している。

**問**／ぜひ現場で話を聞き、励ましてほしい。今回の支援策も周知してほしい。

**答**／町内会の方々の話をお聞きし、今回の制度の内容も伝えていきたい。



被害のあった保安林